

会社の概況

商号 丸善CHIホールディングス株式会社
(Maruzen CHI Holdings Co., Ltd.)
本社 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2
代表番号 03-6735-0785
URL <http://www.maruzen-chi.co.jp>
設立 2010年2月1日
資本金 30億円
事業内容 書籍及び雑誌等の販売、学術情報その他情報提供サービス業、並びに図書館運営受託業務及び図書館等の教育施設の運営代行、建築工事の設計・監理及び請負業、図書、雑誌の出版業等の事業を営む会社の株式を保有することによる当該会社の事業活動の管理 他

役員

取締役会長	中川 清貴	取締役 常勤監査等委員(社外)	瀬川 静真
代表取締役社長	松尾 英介	取締役 監査等委員(社外)	茅根 熙和
常務取締役	五味 英隆	取締役 監査等委員(社外)	大胡 誠
取締役	矢野 正也		
取締役	細川 博史		
取締役(社外)	舟橋 宏和		

グループ会社

- ◆丸善雄松堂株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18
- ◆株式会社図書館流通センター
〒112-8632 東京都文京区大塚3-1-1
- ◆株式会社丸善ジュンク堂書店
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町11-24
- ◆丸善出版株式会社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17
神田神保町ビル6階
- ◆株式会社hontoブックサービス
〒141-8001 東京都品川区西五反田3-5-20
DNP五反田ビル

今後のIRカレンダー

2021年

6月中旬	第12期 第1四半期決算発表
7月31日	中間日(株主権利確定日)
9月中旬	第12期 第2四半期決算発表
9月下旬 10月上旬	株主様向け「ビジネスレポート」に 株主優待商品券を同封して発送

1単元(100株)以上ご所有の株主様に、全国の丸善・ジュンク堂書店の店舗[®]でご利用いただける商品券をお送りいたします。
※ご利用店舗一覧は当社ホームページにて公開しております。

決算情報や株主優待の詳細は
当社ホームページをご覧ください。
<http://www.maruzen-chi.co.jp> 丸善CHI



この報告書は、FSC[®] 認証紙と、環境にやさしい植物油インキを使用して印刷しております。

知

BUSINESS REPORT

株主・投資家の皆さまへ

第11期 2020.2.1 - 2021.1.31



売上高構成比

文教市場販売事業 32.9%

売上高 56,487百万円(前年同期比100.3%)
営業利益 2,998百万円(前年同期比104.2%)

●新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発出により、2020年4～5月にほとんどの大学が休校となったことを受け、大学内売店の休業や営業時間短縮、訪問営業の自粛等の対応を行った結果、大学向け書籍販売や大学売店における売上は減収となりました。しかし、コロナ禍において電子図書館利用者の増加や大学のオンライン授業拡大の影響もあり、かねてよりコンテンツの充実及び拡販に注力してきました電子書籍・電子図書館の売上が伸長したこと、また、図書館の衛生管理ツールとして販売してきました書籍除菌機についても需要が拡大した結果、売上高は564億87百万円(前年同期比0.3%増)と増収となり、営業利益は29億98百万円(前年同期比4.2%増)と増益となりました。

その他事業 7.9%

売上高 13,487百万円(前年同期比93.7%)
営業利益 601百万円(前年同期比65.8%)

●店舗内装業において新型コロナウイルス感染症拡大により、主要顧客の投資意欲の低下や訪問営業を自粛したことで、大型の新店・リニューアル店案件が延期もしくは中止となるなど、大幅な受注減となりました。その結果、売上高134億87百万円(前年同期比6.3%減)、営業利益6億1百万円(前年同期比34.2%減)と減収減益となりました。



出版事業 2.5%

売上高 4,265百万円(前年同期比110.4%)
営業利益 285百万円(前年同期比 —)

●専門分野として『理科年表2021』『化学便覧 基礎編 改訂6版』『ソボット解剖学アトラス原書24版 第1巻 全身解剖・筋骨格系 電子書籍付』『AIの倫理学』『美学の事典』、児童書として『にじいろフェアリーしずくちゃんシリーズ』『おねえちゃんって、きょうもやきもき!』『小説弱虫ペダル4』『クリスマス いらないないばあ!』など、合計新刊246点(前年285点)を刊行いたしました。新型コロナウイルス感染症の拡大で刊行スケジュールの遅れなどの影響はありましたが、売上高は42億65百万円(前年同期比10.4%増)と増収となり、加えて経費削減に努めた結果、営業利益は2億85百万円(前年同期18百万円の営業利益)と増益となりました。

店舗・ネット販売事業 39.0%

売上高 67,004百万円(前年同期比90.8%)
営業利益 121百万円(前年同期比51.1%)

●新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発出及び自治体からの各種要請を受けた2020年4～5月にほとんどの店舗で営業自粛もしくは営業時間短縮を余儀なくされたため、売上高は670億4百万円(前年同期比9.2%減)と減収となりました。利益面につきましても、経費削減に努めたことに加え、臨時休業店舗に係る固定費を特別損失に振り替えたことにより販管費計上額は減少しましたが、営業利益は1億21百万円(前年同期比48.9%減)と減益となりました。

図書館サポート事業 17.7%

売上高 30,375百万円(前年同期比109.0%)
営業利益 2,669百万円(前年同期比121.9%)

●図書館受託館数は学校図書館を中心に期初1,489館から187館増加し、2021年1月末時点では1,676館(公共図書館553館、大学図書館223館、学校図書館他900館)となり順調に推移しております。その結果、売上高は303億75百万円(前年同期比9.0%増)、営業利益は26億69百万円(前年同期比21.9%増)と増収増益となりました。



丸善 CHI ホールディングス株式会社
代表取締役社長 松尾 英介

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症は、我が国のみならず、世界の生活、文化、経済に大きな影響を及ぼしております。当社グループにおきましても、緊急事態宣言及び自治体からの要請に応じ、店舗等での臨時休業や営業時間短縮をはじめ、営業活動自粛などの対応をとってまいりましたことから、その影響も踏まえ、以下、当社グループの2021年1月期連結業績についてご報告いたします。

売上高は1,716億21百万円(前年同期比2.6%減)と46億円の減収となりました。特に店舗・ネット販売事業で緊急事態宣言等による臨時休業及び営業時間短縮で約68億円の減収となったことがその要因であります。一方で、以前から当社が取り組んでまいりました、電子図書館システムの導入、電子書籍・電子教材の販売が、コロナ禍において大きく伸長したことで減収幅を一定限度抑えることができ、利益面につきましては徹底した経費削減に努めたことや、前述の電子図書館導入等の利益貢献、更には臨時休業店舗に係る固定費等を特別損失に振り替えたこともあり、営業利益は38億82百万円(前年同期比12.4%増)、経常利益は37億10百万円(前年同期比12.5%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、税金費用が増加したものの、20億91百万円(前年同期比0.7%増)と、増益を確保することができました。

新型コロナウイルス感染症は、これからも生活者の行動様式や社会活動に大きな影響を及ぼすものと考えられます。当社グループでは引き続き、電子図書館システム、電子書籍・電子教材の受注拡大や、書店・図書館等での感染拡大防止策を徹底するとともに、書店発信のオンラインイベントの実施など、環境変化に対応したサービスや新規事業に注力してまいります。

2022年1月期の連結業績見通しは、売上面で店舗・ネット販売事業での回復が見込まれるものの、利益面では前期に電子商材等の大幅な売上増など、新型コロナウイルス感染症拡大下における特殊な要因があったことに加え、市場環境に依然として不透明な部分が多いことから、現時点で売上高は1,770億円(前期比3.1%増)、営業利益は36億円(前期比7.3%減)、経常利益は34億50百万円(前期比7.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は、税金費用の増加が見込まれることから19億円(前期比9.1%減)を見込んでおります。

当社グループでは、「知は社会の礎である」の経営理念のもと、「学びとともに生きる社会への取り組み」「地域創生への貢献」「新しい書店収益モデルの創造」の3つの主要戦略テーマに引き続き取り組み、収益向上と社会貢献に取り組んでまいりますので、株主の皆様には、今後ともご指導ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

コロナ禍で普及が進むデジタルライブラリー

図書館流通センターが提供する電子図書館サービス「TRC-DL & LibrariE」の導入自治体数は、累計101自治体(2020年10月末時点)となり、今後ますます増加が見込まれます。電子図書館サービスの普及は「時間が無い」「遠くて行き難い」、また「コロナ禍で図書館へ行くのはためらいがある」という方々も、いつでもどこでも電子書籍を借りることができるようになり、図書館サービスの向上に繋がります。

さらに、2020年11月1日から3Dで構築された仮想空間「バーチャル図書館(β版)」を公開しました。インターネットを利用できる環境さえあれば、いつでもどこでも資料やイベントなどの閲覧が可能です(一部開発中)。

これらのデジタルな図書館サービスを活用することで、リアルな図書館と相互に補完し合い、全ての利用者が図書館との接点をより多く持つことができるようになります。

こうしたデジタルライブラリーをはじめ、書籍除菌機や、来館/非来館を問わない“新しい生活様式に必要なとされるサービスやノウハウ”を一早く提供し、図書館の新たなステージ作りにも貢献してまいります。



バーチャル図書館 (上部から)



バーチャル図書館 (正面)

店頭でのトークイベントをオンライン化

コロナ禍で店頭でのイベント開催が難しくなる中、2020年夏からオンラインによる著者のトークイベントを実施しています。2021年2月末までに約60件のイベントを開催し、全国から4,000人を超えるお客様に参加いただきました。

イベントの対象書籍は、ビジネス書や文芸書、専門書など様々で、形式もセミナーや読書会、対談など多種多様です。参加者からは著者の生の声を聞けることや、自宅から気軽にイベントに参加できる点など好評を得ています。また、地方や海外在住の著者にご登壇いただけることは、オンラインイベントの大きな利点です。

オンラインイベントにより店舗の所在地に縛られない集客が可能になり、全国の店頭における書籍販売と連携させたプロモーションも展開しています。アフターコロナにおいては、店頭とオンラインのどちらでも参加できるスタイルのイベントへと進化させて、これまで以上にお客様の知的好奇心を刺激し、本を読み、楽しむための機会を提供してまいります。



オンラインイベントの告知
<https://mjbookonline.myshopify.com/>

教員向けオンライン教科書選定サービスを開始

丸善出版では、Webで書籍を試読し、大学の教科書を選定できるサービスを2020年11月に開始いたしました。大学の講義で使用される教科書は、講義を担当する教員が複数の出版社から見本を取り寄せ、内容を確認します。出版社は、教員からのリクエストに応じて、教科書見本を送付するのが一般的です。従来に見本送付に加え、本サービスの開始により、教員はオンライン環境があれば、PC、タブレット、スマホ等を利用し、すぐに内容を確認することが可能となりました。

システムの開発は大日本印刷(株)が行い、同社は他の出版社にも参加を呼びかけ、本サービスを広げていく予定です。丸善出版は、現在37タイトルを掲載しており、今後は新刊教科書を中心にタイトル数の拡大を図ってまいります。



オンライン教科書選定・教科書一覧



教科書内容見本

(※画面は、2021年3月15日現在のものであり、開発状況により変わる場合がございます。)

【丸善雄松堂の空間づくり】 あなたと健康をつなぐ書店『わかさ生活 書店』

丸善雄松堂は、学習環境デザインと商空間デザインの実績やノウハウを融合し、人びとがつながり新たな価値を創造する「まなびの空間づくり」に取り組んでいます。この度、(株)わかさ生活様の健康をテーマにした新しいスタイルの書店「わかさ生活 書店」の内装・什器の設計・施工を受託し、同店は2020年11月京都市下京区にオープンしました。

「わかさ生活 書店」は、「あなたと健康をつなぐ書店」をコンセプトに、「目、体、心」といった様々な健康を、コトバを通じてお届けしたい」という想いから誕生しました。書籍の販売だけでなく、併設の「わかさ生活 薬店」ではサプリメントや医薬品を販売、イベントコーナーでは健康相談や健康セミナー、地元京都にまつわる催事、観光客向けグッズの販売等、季節ごとに企画しています。

丸善雄松堂はこれからも地域に根差し、賑わいの拠点となる魅力と集客力のある空間の総合的なプロデュースとグループのプレゼンス向上に努めてまいります。



「わかさ生活 書店」店内



イベントコーナー

連結財務データ

財政状態 (単位: 百万円)

	当期末 (2021年1月31日現在)	前期末 (2020年1月31日現在)
総資産	134,440	132,338
●流動資産	96,759	96,965
●固定資産	37,638	35,294
(有形固定資産)	23,207	21,199
(無形固定資産)	1,549	1,507
(投資その他の資産)	12,880	12,587
●繰延資産	43	78
負債	92,874	92,564
●流動負債	70,030	67,574
●固定負債	22,844	24,990
純資産	41,565	39,774
●株主資本	40,917	39,011
●その他の包括利益累計額	△ 604	△ 423
●非支配株主持分	1,253	1,186

損益の状況 (単位: 百万円)

	当期 (2020年2月1日から 2021年1月31日まで)	前期 (2019年2月1日から 2020年1月31日まで)
●売上高	171,621	176,258
●営業利益	3,882	3,454
●経常利益	3,710	3,299
●親会社株主に帰属する当期純利益	2,091	2,077

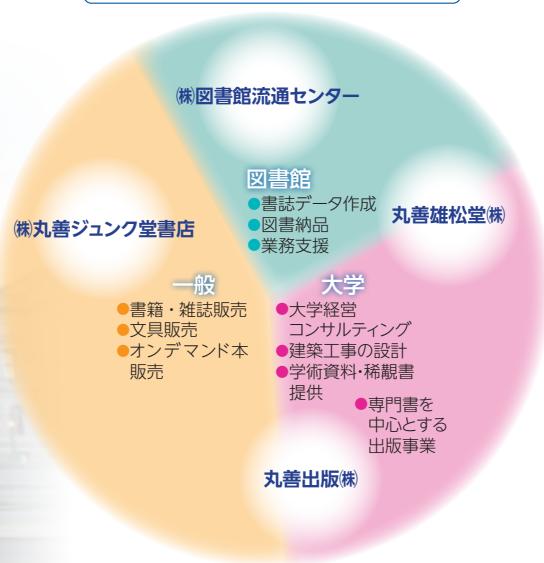
キャッシュ・フローの状況 (単位: 百万円)

	当期 (2020年2月1日から 2021年1月31日まで)	前期 (2019年2月1日から 2020年1月31日まで)
●営業活動によるキャッシュ・フロー	6,638	5,059
●投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,888	△ 1,065
●財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,567	△ 3,124
●現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 2
●現金及び現金同等物の増減額	182	867
●現金及び現金同等物の期首残高	22,344	21,477
●合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	139	-
●現金及び現金同等物の期末残高	22,667	22,344

グループ一覧

当社グループは、日本の知の発展のために、紙や電子の垣根を越えて、あらゆる利用者が「必要なときに、必要な形態で」知を得ることのできる快適なプラットフォームを提供してまいります。

丸善CHIホールディングス(株)



株式情報 (2021年1月31日現在)

株式の状況

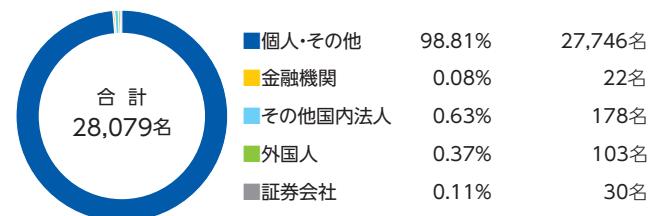
発行可能株式総数	240,000,000 株
発行済株式の総数	92,554,085 株
株主数	28,079 名

大株主一覧

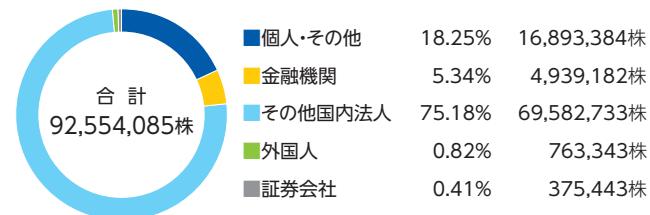
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
大日本印刷株式会社	49,528,336	53.51
株式会社講談社	4,028,000	4.35
株式会社フォルトウナ	4,000,000	4.32
株式会社トーハン	3,694,406	3.99
工藤 恭孝	3,137,410	3.39
有限会社淳久堂	2,848,000	3.07
株式会社小学館	2,203,500	2.38
丸善CHIホールディングス従業員持株会	1,472,377	1.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,460,400	1.57
石井 昭	1,406,426	1.51

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



※個人・その他には自己株式6,325株を含んでおります。

株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
基準日	毎年1月31日
株主総会	毎年4月
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告による公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
〈公告掲載URL〉	http://www.maruzen-chi.co.jp/ir/notification/index.html
上場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	3159

株式事務の取扱場所

株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 同事務取扱場所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4
[郵便物送付先] [電話照会先]	三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話フリーダイヤル0120-782-031
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社全国各支店

住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の変更等の申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

配当金のお受け取りについて

配当金を配当金領収証でお受け取りの株主様は、より安全かつ迅速に配当金をお受け取りいただける、口座振込のご利用をおすすめいたします。お手続きについては、上記同様に証券会社もしくは三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。